

三村良三

差出人: “兵庫県” <sawayaka@koho.pref.hyogo.lg.jp>
 日時: 2011年12月22日 19:03
 宛先: <mrsun@gold.ocn.ne.jp>
 件名: ひょうごさわやか通信(第409号)

■ □ ■ 「ひょうごさわやか通信」(第409号) ■ □ ■
 平成23(2011)年12月22日発行
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/>
 ■ □ ■ 兵庫県企画県民部広報課 ■ □ ■

■ 目次**1 県政ニュース**

- ・青少年自立支援プログラム「人生まなび塾」第8回の参加者募集
- ・県立こどもの館「和のひろばワークショップ」参加者募集
- ・平成23年度酒米セミナーの開催

2 おでかけガイド

- 県立歴史博物館特別企画展「やきものは語るーひょうごの城下と窯ー」
平成24年1月8日(日)～3月4日(日)
- 特別展 淡路夢舞台ラン展2012
ー蘭華宮殿ー五感で感じるランの不思議で美しい世界ー
平成24年1月21日(土)～3月11日(日)

3 暮らしに役立つQ&A**4 県外だより定期便 ★★北海道のたからもの～北海道遺産～★★****5 クイズひょうごけん****6 県政がわかる！ 今週の広報番組****7 県政へのご意見は「さわやか提案箱」まで****8 編集後記****◎最近の県政の動き**

琴欧洲関からの障害者スポーツ振興にかかる寄付
 (12月21日、県庁)

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/cate2_601.html

◎知事記者会見

【日時】12月21日(水)15:00

【場所】記者会見室

【内容】21世紀兵庫長期ビジョンの見直し

原田の森ギャラリー西館整備企画委員会からの提言

「ひょうご安全の日のつどい」等の実施 ほか

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/cate3_603.html

1 県政ニュース

(1) 青少年自立支援プログラム「人生まなび塾」第8回の参加者募集

県では、未来を担う青少年の健全育成のため、県立山の学校のノウハウを活用し、自然の中でのものづくり体験活動等を通して、生きていくことや働くことのすばらしさ、魅力をつかみ取り、自らの適性にふさわしい進路を見いだしていけるように、体験型青少年自立支援プログラムを実施しています。

このたび、山の学校で育てた白菜を使っておいしいキムチづくりを体験していただき、今年度最終の人生まなび塾の参加者の募集を行います。

【開催日】平成24年1月18日(水)

【場所】県立山の学校

【内容】キムチづくり

【集合場所】JR姫路駅中央口南側

【集合時間】10:00

(集合後、マイクロバスで移動します。解散は、姫路駅に16:00頃)

【対象】15～39歳程度の県内在住の男女(対象年齢外の方であっても、定員に達しない場合、ボランティアとして参加可能です。)

【参加費】1,000円(材料費、保険料等)

【持参品】弁当・お茶、エプロン、汚れてもよい服、持ち帰り用袋

【定員】20名

【応募期間】平成24年1月13日(金)まで

【応募方法】FAX、郵送またはE-mailにて申し込み

【申し込み・問い合わせ】

公益財団法人 兵庫県青少年本部管理運営 県立山の学校

〒671-2515 宍粟市山崎町五十波430-2

TEL: 0790-62-8088、FAX: 0790-62-9733

E-mail: yamanogakkou@seishonen.or.jp

→ <http://www.seishonen.or.jp/yamanogakkou/manabijyuku.html>

→

http://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20111219_e4463d513c7ad4164925796b0005de7d.html

(2) 県立こどもの館「和のひろばワークショップ」参加者募集

伝えていきたい日本のくらしの文化(包む・折る・結ぶなど)を創作活動や遊びを通して体験できるワークショップを開催します。

【日時】平成24年1月8日(日)13:30～15:30、2月5日(日)10:00～12:00

【場所】県立こどもの館

毎週火曜日、月の末日、年末年始(12/29～1/1)は休館となります。

* 地図: <http://map.pref.hyogo.lg.jp/detail.php?id=1132>

(1)1月8日(日)13:30～15:30、3階研修室

「ダイヤモンドストラップをつくろう」

千代紙や金紙を使ってダイヤモンドのようなキラキラストラップを作ります。

(2)2月5日(日)10:00～12:00、3階研修室

「大好きな人へのマフラーづくり」

牛乳パックで作った編み機でマフラーを編みます。

【対象及び定員】概ね5歳～小学生までの子どもとその保護者20組(先着順)

【参加費】無料

【申込・問い合わせ】

県立こどもの館 事業課

TEL:079-267-1153

・参加する月、参加者氏名、年齢、住所、電話番号をお伝え下さい。

・参加できなくなった場合は、早めにご連絡下さい。

→ <http://kodomonoyakata.jp/pdf/2401wanohiroba.pdf> (353KB)

(3) 平成23年度酒米セミナーの開催

兵庫の酒米及びその酒米を使った灘の酒の種類や特徴、味わい方などを、県民に見て、聞いて、試飲しながら知ってもらうことによって、日本酒の消費拡大を進め、兵庫の酒米の生産振興を図ります。

【日時】平成24年2月24日(金) 19:00～21:00

【場所】ANAクラウンプラザホテル神戸(神戸市中央区北野町1丁目)

【内容】(1)酒米と日本酒の紹介、利き酒体験

(2)兵庫県産の酒米を使った灘酒と日本酒に合う料理を楽しむ

【応募】(1)募集人員:100名(20歳以上の女性)

(2)応募方法:往復はがきに下記の事項を記入して応募

ア 代表者の住所、氏名、年齢、職業

イ 参加者の氏名、年齢、職業

(1枚のはがきで3名まで応募可能)

(3)当選者:応募多数の場合は抽選による

(4)参加費 1人3,000円

(5)申込先 〒650-0024

神戸市中央区海岸通1番地 農業会館内

兵庫県酒米振興会 宛

TEL 078-333-5980

(6)締切日 平成24年1月10日(火) 当日消印有効

→ https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/press20111130_06.html

2 おでかけガイド

(1) 県立歴史博物館特別企画展「やきものは語るーひょうごの城下と窯ー」

当館の建つ場所は、かつて姫路城の武家屋敷でした。事前に行われた発掘調査の結果、江戸時代後半を中心とした時代のやきものが数多く出土しました。

展覧会では当館の敷地より出土したやきものにより、姫路城の城下の当時の生活様子を振り返ります。また今回の展覧会では当館所蔵の陶磁器資料により、江戸時代における県内各地で生産された陶磁器をご紹介しますとともに、特に出石焼については、当館が平成2～3年に寄贈を受けた山口久喜氏のコレクションにより、その魅力をご披露いたします。

【開催期間】平成24年1月8日(日)～3月4日(日)

開館時間: 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日: 月曜日(但し1月9日開館、1月10日休館)

【会場名】県立歴史博物館

* 地図 <http://map.pref.hyogo.lg.jp/detail.php?id=1102>

【観覧料(常設展分含む)】

大人: 500円(400円)、大学生: 350円(250円)、高校生: 250円

(170円)、小・中学生: 無料

※()は20名以上の団体料金

※障がい者及びその介護者、65歳以上の方は半額

【問い合わせ】

県立歴史博物館

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68

TEL: 079-288-9011、FAX: 079-288-9013

→ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo/index.html>

(2) 特別展 淡路夢舞台ラン展2012

ー蘭華宮殿ー五感で感じるランの不思議で美しい世界ー

日本最大級の温室を2000種類2万株のランで彩り、圧倒的なランの量、素晴らしい質とデザインで、昆虫との共進化が生んだランの「美しさ」「おもしろさ」や「巧妙さ」「香しさ」が五感で体験できるラン展です。

淡路夢舞台ラン展は世界一の技術を誇る「向山武彦の蘭の世界」、世界でたった一つのカトレヤをご覧いただける「K.T.S.原種カトレヤ愛好会コレクション」の展示からなる「王者のラン展」と、「日本・蘭協会ランコンテスト」、そして奇跡の星の植物館と日本・蘭協会の皆さん自慢のランが登場する「ぼくのお宝展」、オリジナル展示「蘭宮のラグジュアリーライフ」で構成されます。

今年のオリジナル展示は「蘭華宮殿」と題し、蘭王の宮殿をイメージした華麗で香しく色鮮やかな庭、不思議で怪しげな悪魔城など、これまでのラン展とは一味違う、奇跡の星の植物館が新たなディスプレイセンスで展開するランの世界をお楽しみいただけます。また、東洋ランの展示ではクールジャパンを意識し、江戸時代から現代までの東洋ランの美しい世界を、ジャポニズムをテーマに「クールジャパン-東洋蘭の世界-」を展開します。

【会期】平成24年1月21日(土)～3月11日(日)

【開館時間】10:00～18:00(会期中は無休)

※会期前1月16日(月)～1月20日(金)、会期後3月12日(月)・13日(火)は臨時休館

【会場】県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」

* 地図:<http://map.pref.hyogo.lg.jp/detail.php?id=1071>

【料金】大人1200円、シルバー(65歳以上、要証明)600円、高校生600円

※中学生/小学生は無料

※シルバーは、65歳以上の方を対象としています。

※団体は有料人員20名以上で2割引

〒656-2306 兵庫県淡路市夢舞台4番地

TEL:0799-74-1200、FAX:0799-74-1201

→ <http://www.kisekinohoshi.jp/exhibition/archives/1819>

3 くらしに役立つQ&A

◎ 原発事故に便乗した太陽光発電システムの販売にご注意！

Q 「太陽光発電システムを設置すれば補助金が受けられる。また、余剰電力は電力会社に売ること(売電)により毎月3,000円の収入になる」と、事業者の訪問勧誘を受けた。勧められるままに契約をしたが、高額なので解約した。

A 事業者にも勧誘されても、必要がないと思う場合は、きっぱりと断りましょう。また、設置を検討している場合でも、訪問した事業者の話だけを信じて契約を急がず、複数の事業者から見積もりを取るなど、十分検討した上で契約しましょう。

また、補助金の有無や受けられる条件は、発電量や売電額の目安などについては、自分でも情報の収集を心掛け、事業者の説明に問題がないか確認することが大切です。

なお、訪問販売で契約した場合、契約書面を受け取ってから8日以内であればクーリング・オフが可能です。トラブルになった場合は、最寄りの消費生活相談窓口にご相談しましょう。

4 県外だより定期便 ★★北海道のたからもの～北海道遺産～★★

◎ オホーツク沿岸に幸を運ぶ冬の使者「流氷とガリンコ号」

オホーツク海北部のシベリア大陸で最初の海氷が生まれ、そこから流氷は次々と凍る範囲を広げながらオホーツク海沿岸へと近づきます。浜を閉ざす流氷はかつて、地域の人や漁業者にとって邪魔者とされていました。

しかし漁業にとって必ずしもマイナスなものではなく、種々のプランクトンの到来や雑草藻を除去する役割をもつなど、流氷によるプラスの作用があることが明らかになってきました。

紋別市は世界各国の流氷研究者が集うシンポジウムを開催しており、流

氷国際都市を宣言するなど「流氷研究のメッカ」といわれています。

巨大なドリルで流氷を砕きながら進む「ガリンコ号」は、アラスカの油田開発用の実験船を用いた世界初の流氷砕氷船でした。現在は、夏もクルージングが楽しめる「ガリンコ2号」が後を受け継ぎ、網走市に就航した「おーろら」号とともに、1月～3月の流氷観光を担っています。

→ <http://www.hokkaidoisan.org/heritage/044.html>

▼北海道のメールマガジン「Do・Ryoku」の登録はこちらから！

<http://www.hokkaido-jin.jp/cgi-bin/magazine/>

▼北海道庁ブログ「超!!旬ほっかいどう」はこちら！

<http://plaza.rakuten.co.jp/machi01hokkaido/>

☆総合政策部知事室広報広聴課(011)204-5111

5 クイズひょうごけん

このコーナーでは、“ひょうごけん”の各課が行っている施策や業務にまつわる事柄をクイズ形式で紹介します。

正解者の中から抽選でステキな賞品をプレゼント！

(回答期限：平成24年1月20日(金))

【問題】

「親子で楽しく学ぼう“〇〇〇〇〇ゲーム”」の参加者募集について
～消費生活センターひょうご・こうべ・はんしんネット(CC10)第2回目事業～

子どもたちの身の回りには欲しい物があふれ、お金を出しさえすれば何でも手に入れることができます。そのような中、消費生活センターには子どものネットトラブルやゲームの支払いを巡る相談が増加しており、被害は小学生にも及んでいます。

そこで、お金の価値や役割を理解し、物を大切に使うことを「すごろくゲーム」方式で楽しく学ぶ学習会を開催します。

上の〇〇〇〇〇(5文字)にあてはまる言葉をお答えください。

正解のヒントは下記ホームページの中にあります。

→

http://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20111209_10f7987075d20bee492579610005bbfe.html

回答は下記のフォームから

→ <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/mlmg/present111222.html>

* ご提供いただく個人情報は、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

* Mac版IE5.xxをご利用の方はこのフォームをご利用いただけません。

☆☆ 今回の賞品 ☆☆

(1) 県立歴史博物館特別企画展「やきものは語るーひょうごの城下と窯ー」ご招待券

「おでかけガイド」で紹介した同館 特別企画展「やきものは語る
ーひょうごの城下と窯ー」の招待券を「5組10名様」にプレゼント！

(2) 特別展 淡路夢舞台ラン展2012ご招待券

「おでかけガイド」で紹介した同館 特別展特別展 淡路夢舞台ラン
展2012ー蘭華宮殿ー五感で感じるランの不思議で美しい世界ーの招待
券を「5組10名様」にプレゼント！

ぜひご応募ください！

6 県政がわかる！ 今週の広報番組

◎ラジオ番組

【番組名】新春知事対談

【放送予定日】1月1日(日・祝) 12:00～13:00

テーマ:「音楽は心のビタミンー佐渡裕さんと語る“芸術の力”ー」

出演者: 佐渡裕さん(指揮者・芸術文化センター芸術監督)、井戸敏三(県知事)

【放送局】サンテレビ

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/gov3_00000006.html

【番組名】わくわく井戸端会議

【放送予定日】12月28日(水) 16:45～17:09

【放送局】ラジオ関西

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/gov3_00000006.html

7 県政へのご意見は「さわやか提案箱」まで

県政に関して抱かれている疑問や質問、意見などがございましたら、
「さわやか提案箱」までお寄せください。
県政推進の参考とさせていただきます。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/sawayaka.html>

8 編集後記

平成23年は、国内外で激動の年となりました。国内では、「東日本大
震災」が発生し、地震・津波による未曾有の被害が発生しました。

本県は、阪神・淡路大震災の被災県として、その教訓を活かした被災
地支援を行ってきたところです。

アフリカでの民主化の波、欧州各国の信用不安による経済の低迷等、
世界も1年を通じて大きな出来事の連続でした。

メールマガジン「ひょうごさわやか通信」は今号が本年最後の配信と

なりますが、平成24年も県政ニュースやイベントを中心に皆様に楽しく購読いただけるよう努めてまいります。

本年もご愛読いただきまして誠に有り難うございました。
来年もよろしく願いいたします。
よいお年をお過ごし下さい。(YK)



■「ひょうごさわやか通信」の登録変更・中止、バックナンバーの閲覧は、以下のページからお願いします。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/mailmaga/index.html>

■「ひょうごさわやか通信」に掲載された記事の転載を希望される場合は、広報課までご連絡願います。



発行：兵庫県企画県民部広報課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

* 地図情報 <http://map.pref.hyogo.jp/detail.php?id=809>

電話：078-362-3017 FAX：078-362-3903

E-mail: mlmag@koho.pref.hyogo.lg.jp

Copyright(C) Hyogo Prefecture 2011 All rights reserved.

